弥治郎こけし村とは

宮城県白石市で湯治客の土産物として発展した弥治郎こけしは、国指定の伝統的工芸品・宮城伝統こけしの一つで、ベレー帽のような頭頂部のろくろ模様と、艶やかな胴模様が特徴である。その発祥地にある弥治郎こけし村は、弥治郎こけしを中心とした展示体験施設で、敷地内の広場には工房が軒を連ね、工人の匠技を間近に見ることができる。近年、若手職人の育成にも取り組み、伝統を現代に受け継ぐための重要な拠点となっている。





弥治郎こけし 後継者 インターンシップ

弥治郎こけし村で働く職人の採用を目的とした
2泊3日のインターンシップです。

開催日程 2027. 1/16(土) ～ 1/18(月)

開催場所	弥治郎こけし村 宮城県白石市福岡八宮弥治郎北72-1
定員	6名程度
参加費	無料
対象	全学年（26年卒歓迎） 社会人対象







応募締切 12/13(日)

インターンシップの応募プログラムの詳細はこちら





伝統工芸インターン

お問い合わせはLINEでも可能です！
ID：@kogei 募集中のインターンはこちら▶

お問い合わせ：本インターンシップについてご不明点があれば、ニッポン手仕事図鑑（担当 堀山）までお問い合わせください。
TEL / 03-6805-3095　Email / intern@nippon-teshigoto.jp
LINE 公式アカウント / @kogei
運営：ニッポン手仕事図鑑 ※本事業の受託事業者です。
主催：宮城県

ニッポン手仕事図鑑